

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55-76827

⑬ Int. Cl.³
F 02 B 33/44識別記号
序内整理番号
6706--3G

⑭ 公開 昭和55年(1980)5月27日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ エンジンの過給装置

⑯ 実 願 昭53-159280

⑰ 出 願 昭53(1978)11月18日

⑱ 考案者 田所朝雄

広島県安芸郡府中町新地3番1
号東洋工業株式会社内

⑲ 考案者 沖本晴男

広島県安芸郡府中町新地3番1
号東洋工業株式会社内

⑳ 出願人 東洋工業株式会社

広島県安芸郡府中町新地3番1
号

㉑ 代理人 弁理士 青山葆 外2名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

各気筒に設けた容積型ポンプによつて加圧した新気を過給通路を介して燃焼室内に供給するようとしたエンジンの過給装置において、

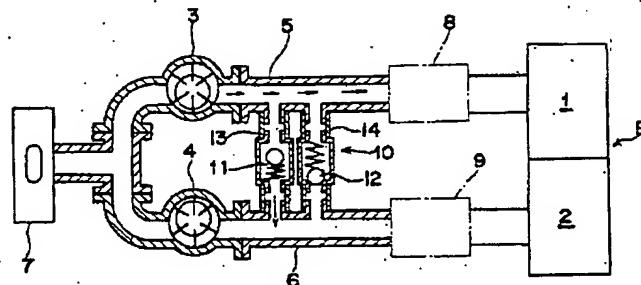
各気筒の容積型ポンプ間に位相差をもたせる一方、過給通路と過給通路とを連通し、一方の過給通路の高圧部分を他方の過給通路にリリーフするリリーフ通路を設けたことを特徴とするエンジンの過給装置。

図面の簡単な説明

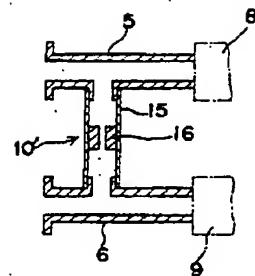
第1図は本考案の一実施例に係るエンジンの過給装置を示す一部断面説明図、第2図及び第3図は本考案の他の実施例を夫々示す要部断面説明図である。

1, 2 ……気筒、3, 4 ……容積型ポンプ、5, 6 ……過給通路、10, 10', 10'' ……リリーフ通路。

第1図



第2図



第3図

